

ラウンジへようこそ～

インフォメーション

アニメを語る📺

フリートーク

オンライン休憩所「Casterラウンジ」施策

子育てを語る👶

株式会社キャスター 情報部 infoチーム

カレー🍲

プロテインと
筋トレを語る💪

ペットを慈しむ🐶🐱

1. 会社概要と取り組みの背景

メンバーのほとんどがフルリモートで働くキャストでは、コロナ前より雑談チャットやオンライン飲み会、オンライン部活などを行ってきました。

人数も部署も増えている中、「理想的な社内コミュニケーション=それぞれのパフォーマンスの最大化に寄与する」との考えのもと、社内コミュニケーションに関するアンケートを実施。(有効回答21)

時間や場所を気にせず、自由にオンラインコミュニケーションを楽しむ人が多くいる一方、オンラインでの交流に難しさを感じている・悩んでいる、という声も多くありました。



Caster

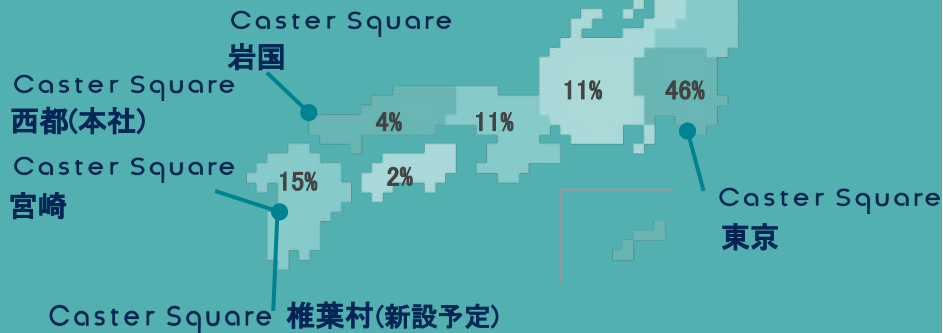
働く場所は自由 800人以上の9割がフルリモート

MISSION

リモートワークを当たり前にする

VISION

労働革命で、人をもっと自由に



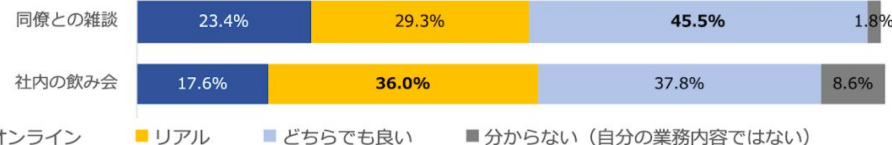
2. 背景課題と施策考案

アンケート結果やメンバーからの声

リモートワークを始める前と比較し、仕事面で変わったことはなんですか？



もし、オンラインorリアルを選択できるなら、どちらの方が良いと感じますか？



雑談の悩み

- ・雑談チャットはあるがタイミングが掴めない

ZOOMでのランチや飲み会に関して

- ・盛り上げ方が難しかったり、人数多いと疲れてしまう
- ・10人参加してもスピーカー1人になるので話づらい
- ・共通の話題がないとうまく入っていけない感じがする
- ・定期的に企画する人がいない

部活に関して

- ・活動が見えないので入りにくい

「場」への希望

- ・オンライン休憩所、カフェテリア的なところが欲しい
- ・バーチャルオフィスみたいなどころがあるといい

- ・仕事仲間との雑談が減っていると感じている人が多い
- ・雑談や飲み会はリアルコミュニケーションを望んでいる人も多く存在している

すでにある雑談チャットや ZOOMランチや飲み会、オンライン部活では賄いきくいコミュニケーション希望に対し、リアルさを感じられるような **新しいコミュニケーション施策** を考えたい・・・！



3. 取り組みの内容

以下を踏まえ取り組み内容を策定、2021年5月に実施をしました！

- ・全社主催で社内の誰でも参加できること
- ・チャットやZOOM以外で事前登録などなく参加しやすいツールを使う
- ・大勢が参加でき、かつ気軽に発言できる仕組み
- ・継続性を鑑み、コストを大きくかけずにできること



オンライン休憩所

Measure name

「Casterラウンジ」施策

Tool

SpatialChat無料版 (ZOOMのようなツールと違い、部屋の中を自由に動ける。画面上近くにいる人の声だけ聞こえる仕組みで少～大人数の会話を楽しめる。オンラインツールでありつつも他ツールよりリアル感を感じやすい)

What we did

SpatialChat上に「Casterラウンジ」を作成。
”お題おしゃべりランチ”のテーマを社内募集し
テーマごとに話せる場所を設置

For Whom

キャストで働く人全員(雇用形態や時間不問)



5月実施時のランチテーマ

- | | |
|-----------------|---------|
| ・カレー 🍲 | ・中部・近畿 |
| ・麺類 🍜 | ・中国・四国 |
| ・プロテインと筋トレを語る 💪 | ・九州・沖縄 |
| ・ペットを慈しむ 🐶🐱🐰 | ・ワールド 🌐 |
| ・アニメを語る 📺 | ・フリートーク |
| ・北海道・東北 | |
| ・関東 | |

4. 意識・工夫したこと

実施にあたり、以下のことを意識しました。

新しさ・リアルっぽさ

「あ、〇〇さんがいるから声かけてみよう！」
「ちょっとあっちで話そうよ」
「さっきこれ聞こえたけど何〜？」というような
リアル感のある交流がしやすいツールを選定！

企画参加感・参加しやすさ

「共通の話題やお題があれば話しやすいかも？」という発想からランチテーマを社内で募集。興味を持っていただいた方々から記入いただきました！意見を反映しテーマを設定し告知することで、認知してもらいやすく。

当日はルーム内にテーマをピン留めし、空間内を行き来しやすくしました。



事前案内

大人数・多事業部での全体連絡はなかなか行き届きにくい側面も。

「知らなかった」「知ってたら行っただのに」「よくわからなかった」が極力発生しないよう、告知方法や内容を工夫。

初めてのツール・試みなので、ガイドラインも策定。

5. 効果とこれから

5月下旬の2日間のランチタイムに、30名ほどのメンバーが参加してくれました！今後も試行錯誤しながら続けていきたいと思います。

メンバーの声



入社したばかりでチーム外交流がなく、他の事業部でどんなことをしてるかを聞けたり、部活のことを教えてもらって入部できた

チャットで名前だけ見たことあった人と「はじめましてだけどはじめてじゃないですね！？」などと話せてよかった



実際にラウンジにいるように、右から左からいろんな話声が聞こえてリアル感を味わえた

ZOOMランチ会よりラフに話せてよかった！
また開催してほしい



社長からのコメント



リモートワークだから雑談が出来ないってのは、ただの勘違いです。
人は色々な形で自然にコミュニケーションを図る生き物だと思います。

今後について



6月も実施予定



引き続き、社内からのテーマ募集や、「テーマごとのテーブルオーナー」も募集する試みなども予定

リモートワークでは、通常のオフィスの「自販機前や廊下でばったり会って話し込む」「喫煙室でちょっとした会話」のような偶発性はどうしても下がります。
ふとした会話から元気をもったり仕事のヒントを得ることも多い「偶発性」を高め、気持ちいいコミュニケーションが増える施策を、今後も行っていきます！